

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和6年3月14日（木）定例会		活動場所	篠井町	
活動内容	檜丸太皮むき作業				
参加者	大出 忠	平野 昭夫	三輪 健治	村田 鉄三	藤沼 力
	原田 昌廣	奈良 忠男	佐野 久雄	下田 克明	小沢 寿雄
	田村 榮	長嶋 幸雄	箕輪 幹夫	池田 正夫	

現地に集合して全員檜丸太材の皮むき作業が始まった。この作業は令和6年度に計画している水場に架かる丸太橋の改修と広場にベンチ改修に用いる前段階の作業である。皮むき作業は予想以上に捗り、次回の作業で終わる目算が立った。檜丸太材の皮剥き作業は防虫予防であり、この現地にて乾燥させ重量を軽減させた後、富士見沢現場まで運ぶ手筈になっている。



作業に従事する会員も後期高齢化の波は押し寄せている。中腰での作業は腰にかなりの負担がかかる。休憩を取りながら檜材を提供してくれた阿久津茂さんに感謝しつつ頑張っている。